

教育奨励賞規則に基づき、平成28年度教育奨励賞(1件)を決定いたしました。

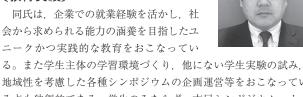
公益社団法人 化学工学会 人材育成センター

教育奨励賞

児玉 大輔氏 (日本大学)

〔教育実績〕

同氏は、企業での就業経験を活かし、社 会から求められる能力の涵養を目指したユ



地域性を考慮した各種シンポジウムの企画運営等をおこなってい る点も独創的である。学生のみならず, 市民シンポジウム, オー プンラボ、出前講義等を通じた多岐にわたる教育の取りくみを実 践しており、特に温暖化や再生エネルギー等を対象とした分かり 易く且つ化学工学的視点に基づいた資料を用いて、広く社会へ向 けた教育活動をおこなっている点は高く評価できる。これらの観 点から、同氏は化学工学教育奨励賞を受賞するにふさわしい人物 と認められる。

[受賞者略歴]

1995年3月 日本大学大学院工学研究科博士前期課程工業化学専 攻 修了

同 年4月 株式会社朝日ラバー 入社

1998年4月 日本大学工学部工業化学科 助手



2002年6月 博士(工学)取得 大阪大学

2003年4月 日本大学工学部物質化学工学科 専任講師

2003年8月 カナダ・オタワ大学工学部 客員研究員

2005年3月~2006年3月 アメリカ・ジョージア工科大学 客員 研究員

2008年4月 日本大学工学部物質化学工学科 准教授

2010年4月 日本大学工学部生命応用化学科 准教授(学科名称変

2012年7月 産業技術総合研究所 客員研究員

2013年11月 神戸大学大学院工学研究科 非常勤講師

現在に至る

連絡先;〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1

日本大学工学部生命応用化学科

E-mail: dkodama@chem.ce.nihon-u.ac.jp

[主な業績]

- 1) 学生主体の学習環境づくりを主眼とした化学工学教育を実践し
- 2) 大学のみならず広く社会へ向けて化学工学の意義と重要性を示 している。